

『みんなで守ろう つなげよう 未来の里へ』

【類型】 水稲作業受託 + (梅漬け加工) + 体験交流活動

【組織名】 伊勢川営農組合
(平成18年9月設立)

【所在地】 高知県土佐郡土佐町田井

【農業地域類型】 中間農業地域

【構成戸数・人数】 22戸 (地区内16、外6)

【経営規模 (令和5年度実績)】

梅 0. 20 ha

作業受託 畦塗り 8. 53 ha

田植え 4. 21 ha

防除(動噴) 0 ha (地域内のドローン防除組織委託 3. 20ha)



集落の斜面には棚田が広がる

設立の経緯

- 伊勢川集落では、平成12年から中山間地域等直接支払制度による集落協定活動で生産環境整備等に係わる共同活動を行ってきた。
- 平成14年2月に策定した集落ビジョンに基づき「伝承文化の継承」「環境整備」「農地保全、農業の維持発展」を目的に活動していたが、高齢化、後継者不足の進行により、集落を支える力が弱くなったと感じていた。
- 農作業受託や機械施設の共同利用及び基盤整備の実施により、集落の農地と生産活動を未来につないでいきたいとの思いから組織設立に至った。

取組の特徴・効果

○集落営農ビジョン策定

○作業受託による水稻栽培の支援 (受託部会)

- ・畦塗り、田植え、防除作業受託
令和4年以降は地域内ドローン防除組織と連携



梅管理作業

○伊勢川ならではの農産物の生産 (園芸部会)

- ・梅の共同管理

○直販活動及び農産物に付加価値を付けた

加工・販売 (直販・加工部会)

- ・梅加工・販売 (梅漬け)

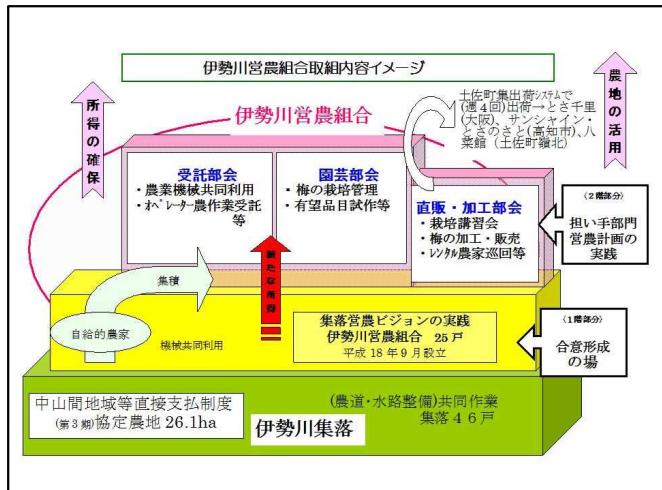


梅漬け加工

○消費者との交流の場づくり

- ・近隣組織と連携した農作業体験等

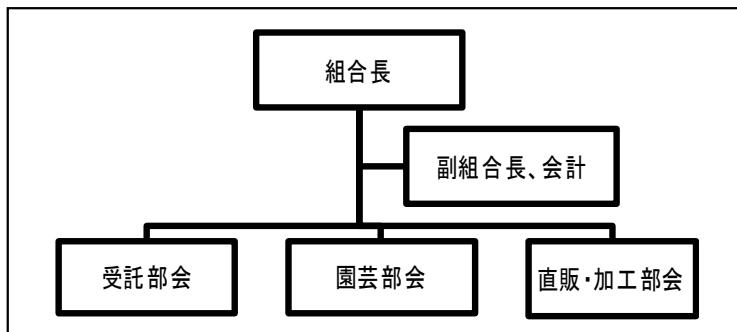
【具体的な取組内容】



伊勢川営農組合取組内容イメージ



伊勢川集落営農ビジョン（平成22年3月作成）



【主な機械・施設】

○トラクター (20PS)	1台	○動力噴霧器 (5 MPS)	1台
○畦塗機（回転径670mm）	1台	○洗車機	1台
○田植機（乗用4条）	1台	○運搬車	1台

【課題・今後の取組】

◎近隣の集落営農組織、集落活動センター、加工施設、合同会社等との連携による農地保全・集落維持の構築

○次世代の担い手の確保・育成

- ・コスト低減と効率化につながる生産基盤整備
- ・受託組織（オペレーター）の育成

○地域資源の活用

- ・梅園の共同栽培管理と加工活動
- ・農産物を活用した直販・加工活動
- ・地域資源（大国様等）を活用した交流活動

○耕作放棄地再生と拡大防止